

第 70 回北日本病害虫研究発表会

場所 宮城県仙台市 「戦災復興記念館」

◆研究発表会日程◆

口頭発表（ホール）

2月23日（木）	9:30～10:20	総 会
	10:30～12:10	一般講演
	12:10～13:20	休 憩
	13:20～16:20	一般講演
	16:30～17:30	特別講演
2月24日（金）	9:30～11:50	一般講演

ポスター発表

2月23日（木）	10:30～16:20
2月24日（金）	9:30～11:50

会 務 連 絡

- 一般講演の時間は10分（発表8分，質疑応答2分）とします（1鈴7分，2鈴8分，3鈴10分）。
- 発表データを記録したCDは，受付でPPT動作を確認の上，下記の時間までに提出してください。
 - 2月23日午前講演：2月23日 10:00 まで
 - 2月23日午後講演：2月23日 13:00 まで
 - 2月24日講演：2月23日 16:00 まで
- 講演終了者は次の講演の座長をお願い致します。
- プログラム通り運営したいと思っておりますのでご協力お願い致します。

北日本病害虫研究会

平成29年（2017年）2月

第1日目(2月23日)

開 会

一 般 講 演 (10:30~16:20) ○印 発表者

1. 庄内地域におけるいもち病発生予察システムを活用した無人ヘリによるイネいもち病効率的防除の現地実証
-----○小林隆・*佐々木一嘉・*上野清・**吉田めぐみ・***南野兼一・長谷修
(山形大農・*山形農総研セ水田農試・**農研機構東北農研・***岩手県立大)
2. 巨大胚水稻品種「金のいぶき」のいもち病防除-----○宮野法近・辻英明・櫻田史彦(宮城古川農試)
3. 水稻種子浸種水槽の衛生管理によるイネばか苗病の感染抑制効果(第二報)
-----○本田浩央・*越智昭彦・**森岡雄一・*川名隆宏・***遠藤昌敏
(山形農総研セ・*山形県庁・**テクノモリオカ(株)・***山形大学院理工)
4. 水稻緑化期の低温が生物農薬によるばか苗病防除効果に及ぼす影響
-----○猫塚修一・田村恵里佳・高田真・*菅広和・**中西商量・本田純悦・阿部武美(岩手防除所・*岩手農研・**岩手中央農改セ)
5. 白色粘着トラップを用いたイチモンジセセリのモニタリング-----○加進丈二(宮城古川農試)
6. 青森県におけるアカスジカスミカメの発生分布と発生消長-----○石岡将樹・對馬佑介(青森産技セ農林総研)
7. 2016年岩手県内で発生した側部型斑点米の発生要因の解析-----○田村恵里佳・猫塚修一・高田真(岩手防除所)
8. 産業用マルチローターによる斑点米カメムシ類とウンカ類の防除は有効か?—無人ヘリコプターとの比較—
-----○高橋良知・藤井直哉(秋田農試)
9. コムギ縮萎縮ウイルスの根部感染を検出するための遺伝子診断法-----○吉田直人・二井本ちさと・玉田哲男(ホクレン農総研)
10. 秋田県におけるダイズ黒根腐病の発生状況と防除薬剤の体系処理による防除効果-----○藤井直哉・齋藤隆明(秋田農試)

休 憩 (12:10~13:20)

11. 化学合成農薬を用いたホップベト病・うどんこ病防除体系の検討-----○菅広和・大友令史(岩手農研セ)
12. 転炉スラグを用いた土壌pH矯正と緑肥の併用によるニンニク紅色根腐病の被害軽減効果-----○岩間俊太(青森産技セ農林総研)
13. 生物検定によるアスパラガス立枯病、株腐病の診断手法-----○畑有季・菅野英二(福島農総セ)
14. ジャガイモシロシストセンチュウ発生ほ場における土壌深度別分布の特徴および深層におけるD-D剤防除効果
-----奈良部孝・○伊藤賢治・相場聡・串田篤彦・*小野寺鶴将・*村松康一・**相場勝
(農研機構北農研・*道総研北見農試・**網走農業改良普及センター)
15. スイートコーンのアワノメイガ発生消長と防除適期-----○木村勇司(青森産技セ農林総研)
16. 各種黄色粘着トラップによる有翅アブラムシの捕獲効率の評価-----○佐野正和・高篠賢二・豊島真吾(農研機構北農研)
17. タマネギりん茎へネギハモグリバエが潜入可能となる期間-----○荻野瑠衣(道総研中央農試)
18. 県内のニラ産地で採集したネダニ類の種類と各種薬剤の防除効果-----○三本菅猛・山内富士男・菅野英二(福島農総セ)
19. 秋田県におけるネギ葉枯病の発生実態-----○齋藤隆明・藤井直哉・*三戸智(秋田農試・*秋田防除所)
20. イチゴうどんこ病に対する高濃度炭酸ガスの処理効果-----○菅野英二(福島農総セ)
21. *Botrytis cinerea*によるブプレウム灰色かび病(新称)の発生
-----○菅原敬・五十嵐美穂・*長谷修・**佐藤衛(山形防除所庄内・*山大農・**農研機構野菜花き研)
22. 異種寄生性さび病菌 *Puccinia molinae* のヌマガヤからリンドウへの伝播-----○仲谷房治(岩手植防)
23. 岩手県の薬用作物カノコソウにおけるトマト黄化えそウイルス(TSWV)の発生
-----○山本明日香・*小山田早希・**千田裕・猫塚修一(岩手防除所・*岩手農研・**八幡平普及セ)
24. ホウレンソウケナガコナダニ忌避資材の圃場施用による被害軽減効果-----○齋藤美樹(道総研中央農試)
25. 山形県最上地域のワラビにおけるコメツキモドキ類の発生
-----○本間隆・*高部真典・金子勝廣・長谷川耕太(山形最上産地・*山形農総研セ園試)
26. キクヒメタマバエ虫こぶに対する数種殺虫剤の防除効果-----○佐藤美和子・*大友令史(岩手防除所・*岩手農研セ)
27. 太陽光利用型園芸施設におけるトマト低段密植栽培でのIPM技術の実証-----○菅野亘((株)GRA)

特別講演 (16:30~17:30)

「現場と連携した植物病害研究—相手を正しく知り, 発病の仕組みを知り, 的確な防除指導」

平子 喜一 氏 (福島県植物防疫協会郡山試験地技術主幹)

第2日目 (2月24日)

一般講演 (9:30~11:50)

28. 葉の萎縮及びさび果症状リンゴ樹に発生した *Fomitiporia torreyae* 子実体
-----○長田茂・*伊藤博祐・**大坂正明・**瀬尾直美 (長岡りんご組合・*宮城亙理普及セ・**宮城農園研)
29. DMI 剤、QoI 剤および MBC 剤複合耐性のリンゴ黒星病菌-----○雪田金助 (青森植防)
30. PCR-RFLP 法を用いた QoI 剤耐性リンゴ黒星病菌の検出-----○平山和幸 (青森産技セりんご研)
31. リンゴとモモにおける共通防除体系の構築 第2報 QoI 剤連用を回避した体系の防除効果
-----○柳沼久美子・七海隆之・*佐野真知子 (福島農総セ果樹研・*県中農林須賀川農業普及所)
32. 簡易雨量計による積算降水量に基づいたセイヨウナシ輪紋病の防除法
-----○後藤佳奈・鈴木勝治・*後藤新一 (山形農総研セ園試・*現山形県農林水産部農業技術環境課)
33. フサスグリの茎枯病に対するキャプタン・有機銅水和剤の防除効果-----○佐藤裕・*照井真 (秋田果樹試・*秋田果樹試天王)
34. 多目的防災網の利用によるニホンナシでの殺虫剤削減
-----○吉田昂樹・川口悦史・荒川昭弘・*佐々木正剛 (福島農総セ果樹研・*福島植防飯坂)
35. 山形県のオウトウ樹上に生息する土着カブリダニ類-----○伊藤慎一・*高部真典 (山形防除所・*山形農総研セ園試)
36. カブリダニ W:最強の天敵は俺か、お前か!-----○羽田厚 (岩手農研セ)
37. ミヤコカブリダニ放飼によるオウトウのナミハダニ防除の検討-----○高部真典 (山形農総研セ園試)
38. ナンのミヤコカブリダニに対する主要殺虫剤の影響-----○川口悦史・吉田昂樹・荒川昭弘 (福島農総セ果樹研)
39. カキおよびブドウ園場におけるチャノキイロアザミウマの黄色粘着トラップ資材の検討
-----○五十嵐美穂・*阿部篤智・*伊藤慎一・菅原敬 (山形防除所庄内・*山形防除所)
40. 栽培ブドウにおけるブドウミタマバエ (仮称) *Asphondylia* sp. の発生
-----○佐々木正剛・*湯川淳一・**上地奈美 (福島植防飯坂・*九大・**農研機構果樹茶部門)

閉 会

ポスター発表 (2月23~24日)

1. 糯品種「わたぼうし」における穂いもち発病予測モデル-----○黒田智久・堀武志 (新潟農総研作物研)
2. 福島県における QoI 剤耐性イネいもち病菌の発生状況と発生要因-----○清田裕司 (福島農総セ)
3. 青森県の水稲疎植栽培におけるいもち病の発生様相とプロペナゾール箱粒剤の防除効果-----○倉内賢一 (青森県技セ農林総研)
4. 東北日本海側地域におけるいもち病発生予察システムを活用した無人ヘリによるイネいもち病効率的防除の現地実証
～秋田県能代市の実証事例を中心に～
-----○吉田めぐみ・*藤井直哉・善林薫・**小林隆・***倉内賢一・****上野清・大久保さゆり・*****南野謙一
(農研機構東北農研・*秋田農試・**山形大農・***青森産技セ農林総研・****山形農総研セ水田農試・*****岩手県立大)
5. イネ紋枯病の発生に影響を及ぼす気象要因の解析
-----○櫻田史彦・*鈴木智貴・宮野法近・辻英明・**芦澤武人 (宮城古川農試・*現宮城仙台農改普セ・**農研機構中央農研)
6. 有機栽培育苗土の苗いもち抑制効果に対する土壌糸状菌の関与
-----○笠原雅美・宮下脩平・高橋英樹・安藤杉尋 (東北大院農)
7. イネ有機栽培育苗土由来 *Pseudomonas* 属菌の混合施用後の土壌細菌相と病害抑制効果の関係
-----○清水浩晶・鎗山純・宮下脩平・高橋英樹 (東北大院農)
8. 有機栽培育苗土から分離した細菌の混合施用による病害抑制効果と菌相変動の解析
-----○安藤杉尋・清水浩晶・*小林隆・**吉田重信・***對馬誠也・伊藤豊彰・宮下脩平・高橋英樹
(東北大院農・*山形大農・**農研機構・***東京農大)

9. 山形県庄内地方における斑点米カメムシによる被害の発生した一要因-----○上野清(山形農総研セ水田農試)
10. アカスジカスミカメに対する各種防除薬剤の残効期間-----○久保田真衣(岩手農研セ)
11. 水田内における斑点米カメムシ類の発生消長と斑点米の発生推移-----○永峯淳一(山形農総研セ)
12. 宮城県におけるクモヘリカメムシの発生の態-----○大江高穂・横堀亜弥・加進丈二(宮城古川農試)
13. 色彩選別機の斑点米除去能力の検討-----○岩田大介・石本万寿広(新潟農総研作物研)
14. イソプロチオランによる割れ籾抑制効果の作用性検討-----○田嶋崇吉(日本農薬(株)総合研究所)
15. 飼料用米等栽培ほ場における病害虫の発生実態-----○新山徳光・齋藤隆明(秋田農試)
16. 除染後水田における生物多様性-----○松木伸浩・根本知明・三田村敏正(福島農総セ浜再生研・福島農総セ浜研)
17. 青森県におけるマメシクイガ多発圃場における発生消長、被害状況と散布時期の検討
-----○對馬佑介・木村勇司・藤村建彦(青森産業セ農林総研・青森植防)
18. ダイズにおけるジャガイモヒゲナガアブラムシの薬剤感受性検定手法の検討
-----○横堀亜弥・加進丈二・大江高穂(宮城古川農試)
19. ジャガイモシロシストセンチュウ発生ほ場における土壌くん蒸剤(D-D剤)の防除効果
-----○村松康一・小野寺鶴将・相場勝・奈良部孝・伊藤賢治・相場聡・串田篤彦(道総研北見農試・網走農改・農研機構北農研)
20. モモアカアブラムシに抵抗性を示すテンサイ遺伝資源の探索の試み-----○豊島真吾・高篠賢二・黒田洋輔(農研機構北農研)
21. テンサイ西部萎黄病抵抗性系統選抜のための接種方法の検討
-----○高篠賢二・上田重文・黒田洋輔・佐野正和・豊島真吾(農研機構北農研)
22. エダマメのダイズサヤタバエに対する効果の高い防除時期の検討-----○菊池英樹・高橋良知(秋田農試)
23. ふすまと転炉スラグの施用がネギ黒腐菌核病の発病に及ぼす影響-----○森本品・新村昭憲(農研機構北農研・道総研上川農試)
24. 宮城県の秋冬ねぎにおけるネギ葉枯病の発生実態-----○千葉研一郎(宮城防除所)
25. 東北地域の春まきタマネギ栽培に発生する腐敗性病害の症状と分離細菌の病原性
-----○永坂厚・横田啓・門田育生(農研機構東北農研・岩手県北農研)
26. タマネギ紅色根腐病に対するフルアジナム水和剤処理の防除効果
-----○丹羽昌信・吉田直人・前川健二郎・木谷祐也・二井本ちさと(ホクレン農総研)
27. ニラ白斑葉枯病に対する各種薬剤の防除効果：第2報
-----○三澤知央・美濃健一・角野晶大(道総研道南農試・道総研花・野菜センター)
28. キュウリ抑制栽培における循環扇を活用した主要病害の防除の検討-----○近藤誠(宮城農園研)
29. 福島県内におけるトマト葉かび病及びびすすかび病の発生実態と各種薬剤に対する感受性
-----○大竹裕規・中村淳・小松健太郎(福島農総セ)
30. ブロッコリーの特別栽培に活用できる化学合成農薬削減技術-----○森万菜実・橋本庸三(道総研中央農試)
31. 岩手県北地域における夏秋どりキャベツのコナガに対する殺虫剤の防除効果
-----○福田拓斗・横田啓(岩手県北農研)
32. ほうれんそうのネギアザミウマに対する各種薬剤の防除効果-----○横田啓・福田拓斗(岩手県北農研)
33. 宮城県におけるミカンキイロアザミウマに対する各種薬剤の殺虫効果-----○猪苗代翔太・関根崇行(宮城農園研)
34. 福島県におけるキクのアザミウマ類に対する各種薬剤の防除効果-----○山内富士男・三本菅猛・菅野英二(福島農総セ)
35. 視覚コントラストを付加した青色粘着トラップによるハナカメムシ類捕獲数の増強
-----○田淵研・高橋明彦・霜田政美(農研機構東北農研・農研機構生物機能利用部門)
36. 施設栽培トマトにおける数種防虫ネットの害虫飛び込み抑制効果-----○松橋伊織(岩手農研セ)
37. イチゴにおける2種アブラバチ製剤によるワタアブラムシ防除効果-----○鈴木香深・関根崇行・猪苗代翔太(宮城農園研)
38. 福島県のイチゴにおけるオンシツコナジラミの近年の発生状況-----○中村淳・大竹裕規(福島農総セ)
39. 圃場およびその周辺に生息する昆虫病原糸状菌の探索
-----○長谷川由紀・草刈咲夏・小川和・滑川桃子・伊藤成美・中村茂雄(宮城大食産)
40. 畑土壌における土着昆虫病原糸状菌の殺虫活性
-----○小川和・大坂正明・草刈咲夏・長谷川由紀・渡邊聖也・中村茂雄(宮城大食産・宮城農園研)
41. リンゴ輪紋病の果実感染及び枝感染に対する各種薬剤の効果-----○赤平知也・花岡朋絵・平山和幸(青森産技せりんご研)
42. 多発生時におけるリンゴ黒星病の発生予察調査法
-----○佐藤健治・後藤佳奈・後藤新一(山形防除所・山形農総研セ園試・山形県農林水産部)
43. 簡易雨除けハウス設置によるモモせん孔細菌病の防除効果-----○七海隆之・柳沼久美子(福島農総セ果樹研)
44. ナシヒメシクイふ化幼虫に対する各種殺虫剤の残効-----○石栗陽一(青森産技せりんご研)
45. モモシクイガの産卵に対する夜温の影響-----○十川聡子・石栗陽一(青森産技せりんご研)
46. 宮城県岩沼市リンゴ園においてリンゴ果実への加害が確認されたスモモヒメシクイ
-----○伊藤博祐・長田茂・堀越綾子(宮城亙理普及セ・長岡りんご組合・宮城防除所)
47. 山形県におけるオウトウシウジョウバエとニセオウトウシウジョウバエの発生消長-----○土門清・伊藤慎一(山形防除所)